

女性研究者増へ連携

弘大、岩手大
など取り組み

文科省補助事業に

弘前大学の佐藤敬学
長は27日、同大で定例
記者会見を開いた。岩
手大学などと共に文科
省の2016年度科
学技術人材育成費補
助事業「ダイバーシテ

イ研究環境実現イニシ
アティブ」に選定され
たことを明らかにし、
女性研究者の活躍促進
を目指す考えを示し
た。

北全体を女性研究者が
能力を発揮できる地域
として創生するため、
研究職への女性の応
募、研究者、上位職の
増加を目指す。

同事業では岩手大学
を代表機関に弘大など
の機関が連携し、北東

弘大は、現在行って
いる取り組みに加えて
女性限定公募で着任し
た場合、初年度は研究
費を50万円上乘せする
取り組みなども始める
考え。事業期間は今年
度から21年度までの6
年間で、最終数値目標
として研究者（助教以

上）に占める女性の比
率を19%（現在17・4
%）以上、採用比率年
平均27・5%（09～15
年度の年平均は18・5
%）以上を掲げた。

で、大学としての対応
について検討するとし
た。

（西尾瑛）

この画像は、当該ページに
限って陸奥新報の記事利用を
許諾したものです。

転載ならびにこのページへの
リンクは固くお断りします。